

10月に農研機構生研支援センターは川崎市に移転します －研究成果の普及・社会実装を強化します－

ポイント

- ・ 農研機構生研支援センターは、資金配分機関として質の高い研究課題提案を促す活動や研究成果の普及・社会実装のための機能強化を実現するため、10月に事務所を川崎市に移転します。
- ・ また、普及活動の一環として本センターがこれまでに行った支援で得られた成果に関するイベントを11月6日（火）に川崎市で開催予定です。

概要

農研機構生研支援センターは、資金配分機関として質の高い研究課題提案を促す活動や研究成果の普及・社会実装のための機能強化を実現するため、10月に東京駅及び羽田空港からのアクセスが良く、利用者の利便性が高い川崎市に移転します。移転先は以下の通りです。

移転予定日 平成30年10月1日（月）

移 転 先 「パレール三井ビルディング」16階

所 在 地 川崎市川崎区東田町8番地（川崎駅東口徒歩7分）



また、10月に川崎市に移転することを踏まえ、11月6日（火）に川崎市でイベントを下記のとおり開催します。農研機構生研支援センターがこれまでに行った支援で得られた成果に関する講演とポスター展示を行います。また、今後連携を深めていく NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）の取組や川崎市の企業の取組も紹介します。

記

イベント名 生研支援センターフォーラム in KAWASAKI
日 時 平成30年11月6日（火） 13:30～17:00（17:00～情報交換会）
場 所 川崎市産業振興会館（1階ホール及び4階展示場）
そ の 他 詳細については別紙2 開催要領をご覧ください。
U R L <http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2018/08/082211.html>

注：生研支援センターの概要については、別紙1をご覧ください。

問い合わせ先

広報担当者：農研機構生研支援センター 新技術開発部 連携・企画課
課長 松岡美志
連携・企画チーム 高岸陽一郎、宮本侑季
TEL 048-669-9170 FAX 048-666-9267 プレス用 e-mail : brainkil@ml.affrc.go.jp

本資料は筑波研究学園都市記者会、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、川崎市の市政記者クラブに配付しています。

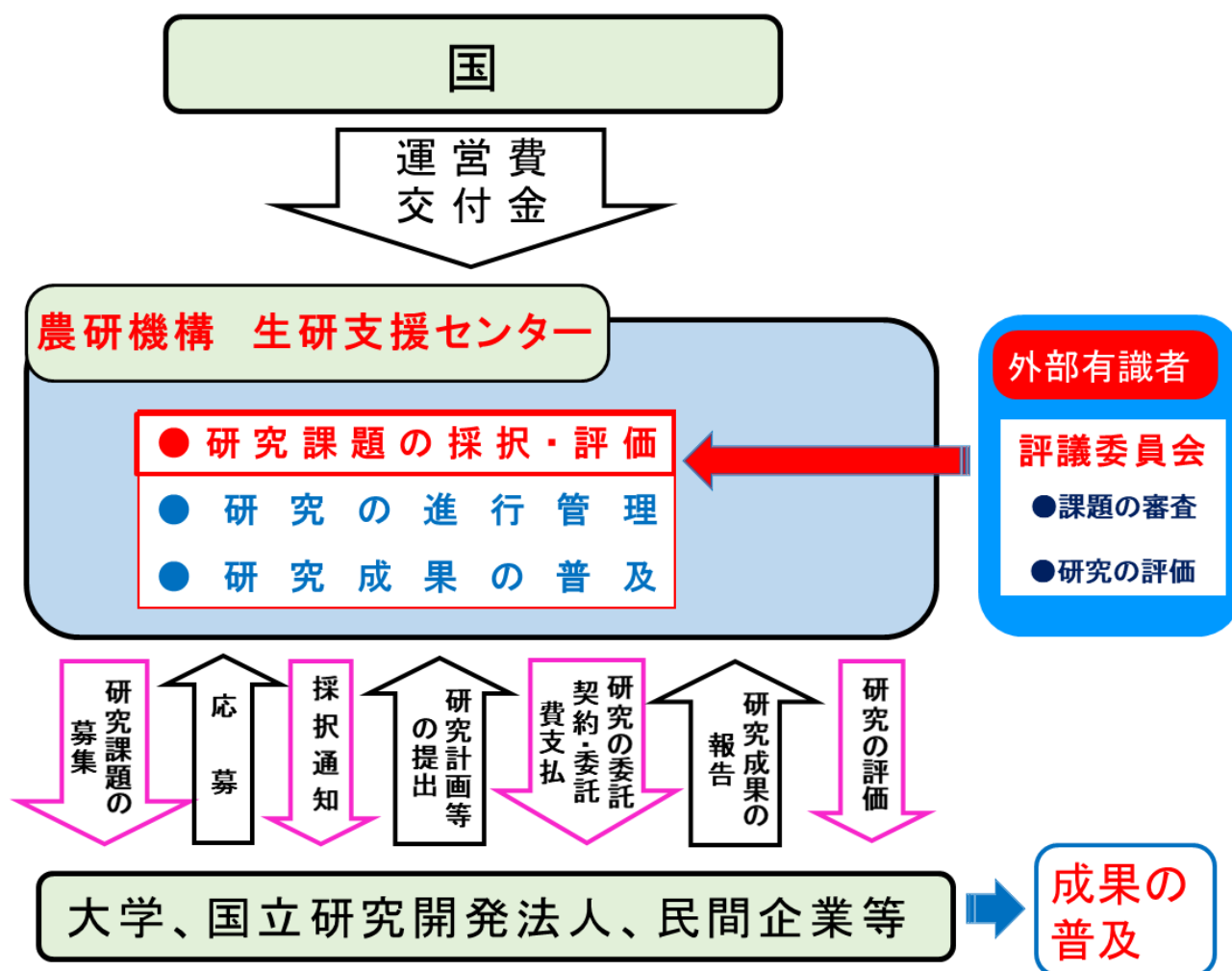
※「農研機構（のうけんきこう）」は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム（通称）です。新聞、TV等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。

※「生研支援センター」は、生物系特定産業技術研究支援センターの略称で農研機構の中の1つの部門です。

農研機構生研支援センターについて

- 農研機構生研支援センター（農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター）は、農林水産業、食品産業等の分野で、民間企業、大学、国立研究開発法人などに対して、研究課題を公募し、選定した課題の実施機関に研究資金を提供して、研究の実施及びその成果の普及を推進する機関。

<基本的な業務フロー>



生研支援センターフォーラム in KAWASAKI 開催要領

1 開催の目的

資金配分機関としての農研機構生研支援センターの活動について、事務所移転先の川崎市に拠点を置く企業様をはじめとした皆様へのPRを行うことにより、成果の社会実装に向けた今後の活動の手がかりの獲得と、農林水産関係以外の企業や研究機関からの提案促進を目指して本フォーラムを開催します。

2 概要

日時：平成30年11月6日（火）13時30分から17時（13時開場、17時から情報交換会）

場所：川崎市産業振興会館ホール（JR川崎駅から徒歩8分）

プログラム（敬称略）（講演のテーマは変更になる可能性があります）

13時 開場

13時30分から14時

主催者挨拶

久間 和生 農研機構理事長

来賓挨拶

川崎市（調整中）

別所 智博 農林水産省農林水産技術会議事務局長

石塚 博昭 NEDO 理事長

来賓紹介

14時から14時30分

基調講演

須藤 亮 内閣府政策参与（科学技術）

『FAとしての生研支援センターへの期待』

14時30分から15時

講演

寺島 一男 農研機構理事 『スマート農業モデル』

15時から15時15分

休憩

15時15分から15時25分

生研支援センターの紹介

竹田 秀一 農研機構生研支援センター所長

15時25分から15時55分

講演

野崎 貴裕 慶應義塾大学工学部専任講師

『高度インテリジェントロボットハンド』

15時55分から16時25分

講演

松山 旭 キッコーマン(株)取締役常務執行役員・研究開発本部長

『知の集積と活用の場合産学官連携協議会の紹介』

16時25分から17時

自由見学

ポスター展示（川崎市産業振興会館内）

17時から19時

会費制情報交換会（川崎市産業振興会館内）

3 参集範囲

農業・食品産業分野にご興味のある企業・団体様
研究に公的資金の活用を検討されている企業・団体様
川崎市の企業・団体様

4 定員

200 名

5 お申込み先・問い合わせ先

参加費：無料（情報交換会参加の方からは、会費を頂戴いたします）

お申込み先：以下のURLを参照ください。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2018/08/082211.html>

問い合わせ先：農研機構生研支援センター連携・企画課 松岡、高岸、宮本

Tel:048-669-9170、Fax:048-666-9267

E-mail: brainki1@ml.affrc.go.jp

6 主催

農研機構（NEDO、川崎市役所に後援要請調整中）

